

宮城県仙台第二高等学校 [全日制課程 (普通科)]

☆ スクール・ミッション (社会的役割等)

宮城県仙台第二高等学校は、「至誠業に励み 雄大剛健の風を養い ともに敬愛切磋を怠らず」という教育目標のもと、真摯な姿勢でものごとに対処できる、度量の大きく心豊かな人物、そして、自ら主体的に行動して社会に貢献し、世界をリードできる人材を育成します。生徒には、学業のみならず、特別活動や校外活動等への積極的・主体的な取り組みを促し、教育課程内外の活動を通じて、社会の未来を担うべき人材としての資質・能力を高めることにより、地域社会の期待に応える学校を目指します。

★ スクール・ポリシー (三つの方針)

1 グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)

○人格の錬磨と自主・自律の精神の伸長を図り、将来を切り開く人間力を育成します。

〈人間力〉高い志をもち、切磋琢磨しながら自らの心身を鍛え、主体的に課題や困難に挑戦する力

○豊かな感性と情操の涵養を図り、リーダーシップを発揮しながら、豊かな社会を協働的に創造していく力を育成します。

〈協働的創造力〉幅広い見識と探究心を持ち、自他を尊重して他者との信頼関係を構築し、協働しながら、新しい価値を創造する力

2 カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)

○幅広い教養と確かな学力を身につけることを重視します。

→「授業第一主義」のもと、生徒の主体的な学習態度を育成するとともに、教員が継続的な授業改善に取り組みます。

○主体的に自らの進路を選択し、進路実現を可能とするための探究的な学びを重視します。

→関係機関と連携しながら「本物」に触れる機会を提供し、幅広い視野に立って、自己や社会の将来のあり方を模索し、探究する学びを進めます。

○多様な選択科目を設定、生徒個々の関心や進路希望に応じた学びを実現します。

→2年次から地理・歴史や理科において選択科目を設定し、3年次では多様な進路希望に応じたより深い学びを進めます。

3 アドミッション・ポリシー (入学者の受入れに関する方針)

○社会に貢献するために心身の錬磨を図り、他者と信頼関係を築いて、リーダーシップを発揮できる生徒

○思考力・表現力に優れ、自主・自律の精神に富み、世界の状況を見通す視点を身に付けようとする生徒

○中学時代に、学業において極めて優秀な成績を収め、確かな目標をもち上級学校へ進学することを希望する生徒

○中学時代に、部活動や校外でのスポーツ活動、文化的活動に、積極的に参加したか、または優れた実績がある生徒